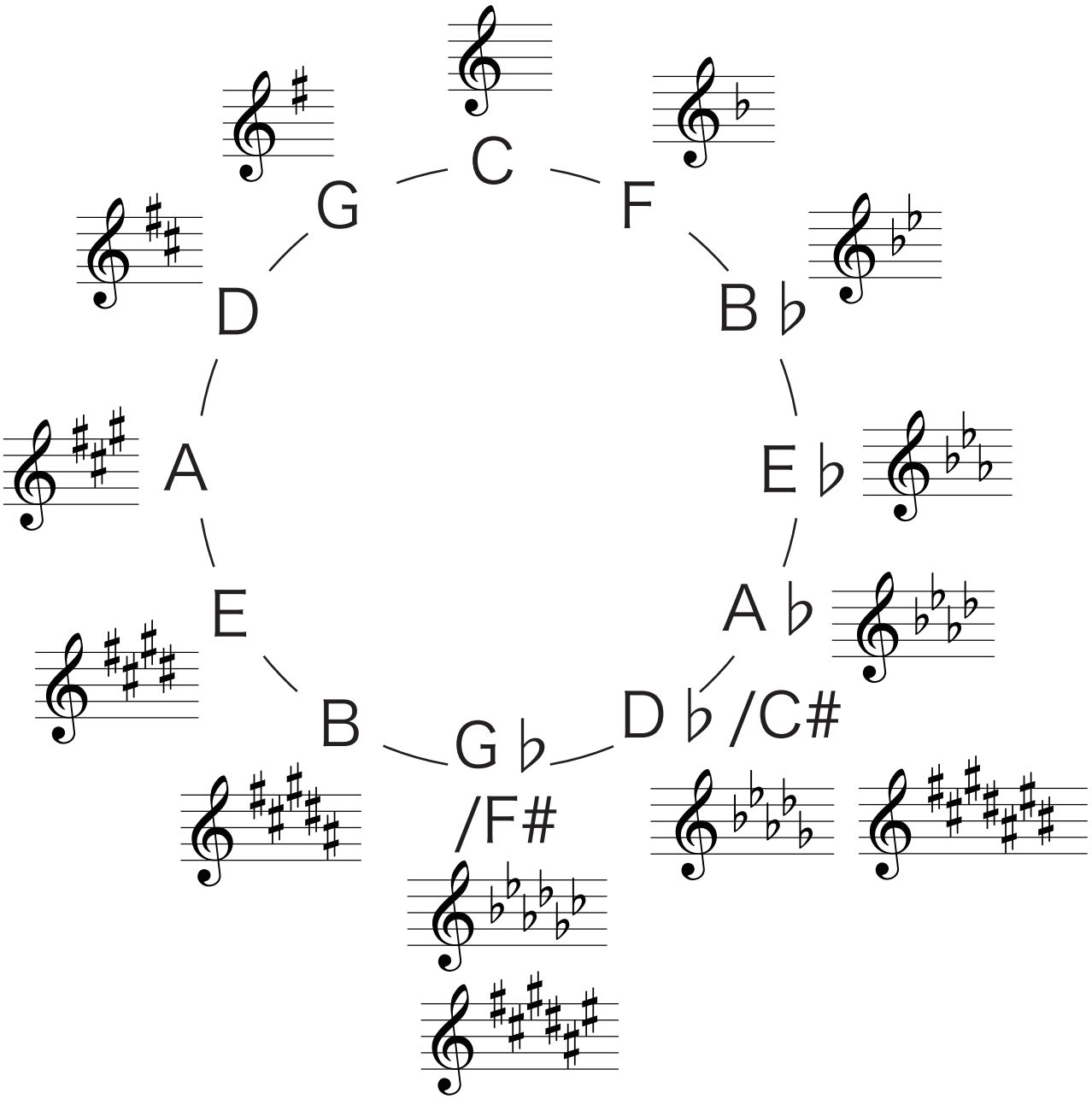
・Circle of 5th と調号の関係

それぞれのキーにおいて、#、♭の付く個数と場所は固有の物です。また # が一つ増えるごとに C→G→D というように 5 度づつキーは上がって行きます。また♭が一つ増えるごとに C→F→B♭と４度づつ上がって行くことから、以下のように表せます。